

サプライチェーンにおける排出削減量の見える化推進事業

目的

- 効率的かつ大規模な温室効果ガスの削減・・・サプライチェーンにおいて排出量の大きな段階や、排出削減のポテンシャルが大きい段階が明らかになり、事業者がサプライチェーン全体で効率的な削減対策を実施
- サプライチェーンの強化・・・サプライチェーンを構成する他の事業者へ情報提供等を働きかけ、協働で削減対策を実施することにより、他の事業者への理解が促進
- 説明責任の向上・・・サプライチェーン排出量を可視化し、自主的に公表することで、サプライチェーンを構成する他の事業者や、ステークホルダーに対する説明責任の向上

手段

- 削減手法の評価
- 排出量・削減量算定ガイドライン
 - ・業種別解説
 - ・原単位データベース
- 削減ポテンシャル推計



- サプライチェーン排出量・削減量の算定支援ツール開発
- 普及啓発 (WEBサイト・セミナーなど)
- 事業者向けの情報開示支援、金融機関等向けの情報開示プラットフォーム整備 (新規)

サプライチェーンでの温室効果ガス削減 (イメージ)

